

第49回 淀川区民まつり

淀川区制50周年記念音楽祭

ステージ出演者募集!

歌、演奏、ダンスで区民まつりを一緒に盛り上げていただけるステージ出演者を募集します。淀川区制50周年という節目に、伝統あるまつりを一緒に作り上げませんか?

申込 7月31日(水)までメールまたはFAXにて
(申込多数抽選)

◆区民まつり運営ボランティアスタッフ募集

対象 16歳以上の方
申込 9月13日(金)まで
メールまたはFAXにて

区民まつり
日時 10月5日(土) 12:00～
場所 野中南公園、淀川区民センター

申込問合せ (一財)大阪市コミュニティ協会
☎6125-3311 ㊟6125-3315
✉yodogawa-comikyo@dune.ocn.ne.jp




わがまちSDGs

「サニタリードライブ」の取組み

生理用品の入手が困難な状態である「生理の貧困」は、経済的な理由以外に「ナプキンを買ってほしい」と頼むのが恥ずかしいという子どもたちも……。淀川区社会福祉協議会では、身近な場所でいつでも生理用品を使える環境整備を進めています。

○生理用品をお渡しします
対象 入手が困難な学生
時間 平日9:30～18:30(土～17:00)

○生理用品をご寄付ください
場所 淀川区社会福祉協議会
時間 9:30～17:00(月～土)
注意 未開封であり清潔に保たれているものに限ります。

「いつでも・だれでも」手に取れるよう、区内小中学校・高校に生理用品専用ボックスの設置を進めています。





問合せ 淀川区社会福祉協議会 ☎6394-2900

淀川区住みます芸人

「はるかぜとともに」の

ハッピーハピネスおたより

14通目 元気いっぱい淀川区っ

こんにちは! はるかぜとともにのやすおです。さてさて、初夏の淀川区では、たくさんイベントがありましたね。我々も、子どもキラキラまつりや、地域ふれあいコンサートに参加させていただきました。

どちらも、ハッピーハピネスを感じる、あったかいイベントでした。社会福祉協議会のマスコットキャラ、よっしゃーとやるっも元気いっぱい!

最近、イベントに出させていただく度、淀川区民の方から、前も見たよ!と言われたり、一緒にお写真とって!と言われたりするようになりましたっ! わーい!

これからは梅雨入りですが、心はポカポカ晴れもようです!



よどマガ!・淀川区役所ホームページ

広告を掲載しませんか?

よどマガ! に広告を掲載しませんか?
発行部数122,300部! 区民の皆さんに親しまれている「よどマガ!」に広告を掲載しませんか? 区民や区内の事業所に広くアピールできるチャンスです! お問合せは広告代理店の株式会社ウィットまで。
問合せ 株式会社ウィット ☎072-668-3275

淀川区役所ホームページバナー広告募集!
平均月間アクセス数約6,400件! 情報取得のメインツール「スマートフォン」からでもアクセスできます!
※1枠月額5,000円で1か月単位で掲載できます! お気軽に問合せください! (申込締切: 掲載開始月の前々月の末日必着)

問合せ 政策企画課(広報)5階51番 ☎6308-9404

編集後記

今月は十三市民病院を特集。表紙用の写真撮影にはたくさんの職員さんが参加してくださいました。感謝感謝です! 十三市民病院職員さんの想いが区民の皆さまに伝わりますように。(広報担当:松本)



▲掲載できなかった写真のうち1枚

淀川区役所公式 Instagram

「あ、淀川区にもこんな景色あったんだ」まだみんなに知られていない、淀川区の魅力を教えてください。

yodogawa + watch
= yodogawatch

1. 淀川区内で写真を撮る
2. [#yodogawatch]をつける
3. 撮影場所がわかるように投稿

投稿していただいた魅力的な一枚を、淀川区役所公式Instagramやよどマガ!誌面でご紹介します。
hiro_boo_575さん、
ポストありがとうございました!



淀川区役所公式 Instagramはこちら ▶▶▶



問合せ 政策企画課(広報)
5階51番 ☎6308-9404

今月の イベントピックアップ!

7月イベントカレンダー

5日(金)~19日(金)	キッズクッキング・おやこ食育教室申込開始 ▶4面
7日(日)	淀川アーバンフロント2024申込開始 ▶6面
8日(月)	健康&食育フェスタ2024申込開始 ▶4面
	ペアレントトレーニング申込開始 ▶6面
18日(木)	「離婚・養育費」無料相談申込開始 ▶5面
19日(金)	特設人権相談 ▶6面
28日(日)	日曜開庁日 ▶6面

8月イベントカレンダー

1日(木)	妊婦教室申込開始 ▶8面
-------	--------------

スマホ教室 予約要 無料

日時 ①7月22日(月)
10:00~・13:30~
②7月30日(火)
10:30~・13:30~

場所 区役所5階 会議室

対象 区内在住の
65歳以上の方

定員 ①15名 ②20名
(いずれも先着順)

申込 7月10日(水)9:00~
電話・窓口にて

持物 ①スマホ、筆記用具
②筆記用具

問合せ 総務課5階51番
☎6308-9402



多加志の ところざし

淀川区長
おかもと たかし
岡本 多加志



健康寿命の延伸について

皆さんは「健康寿命」という言葉をご存じですか?

健康寿命とは、健康上の問題によって日常生活が制限されることなく生活ができる期間のことで、令和元年の大阪市の健康寿命は、男性は77.96年、女性は83.22年で、全国の水準(男性は79.91年、女性は84.18年)を下回っています。

また、平成27年から令和3年の間で、大阪市の健康寿命は、男性は0.46年、女性は0.54年延びましたが、平均寿命の伸びを上回る健康寿命の伸びがみられませんでした。このことから、健康で暮らせる期間を延伸するため、平均寿命の伸びを上回る健康寿命の伸びが目標となっています。

しかしながら、平成27年の大阪版健康・栄養調査で、健康に関心があると肯定的に回答した方の割合は87.4%と高いものの、34.7%の方が運動や食事等の健康づくり行動を

継続できていない結果となっています。

また、令和4年の死因第1位のがんでは、がん検診の受診率が全国の水準と比べて低く、目標とする検診受診率50%に到達していない状況です。

健康寿命を延ばすためには、生活習慣の改善による発症予防をはじめ、定期的な検診受診による早期発見、早期治療が重要になります。

淀川区では、今月号の特集で取り上げた十三市民病院をはじめ、多くの医療機関や区役所等で、がん検診や生活習慣病予防のための特定健診、健康講座等を実施しています。

2025年大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。これを機に自らの健康について考えてみませんか。

広告

